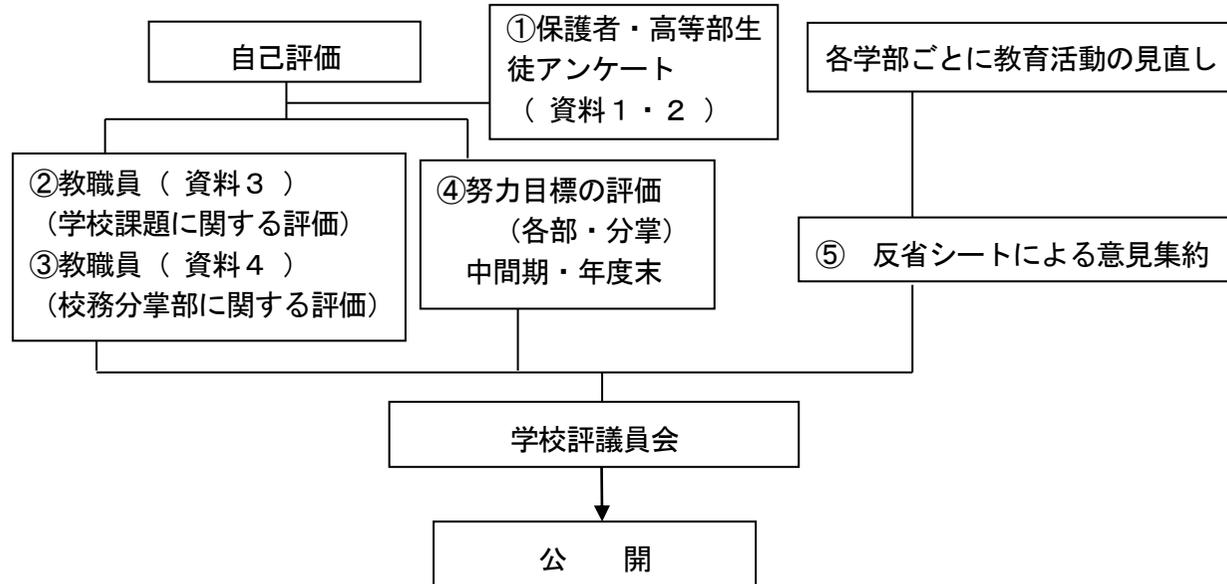


# 令和2年度 学校評価結果

香川県立盲学校

## 1 学校評価の流れ



## 2 今年度の主な取り組み

### (1) 授業力と専門性の向上

- 公開授業週間の実施 (年2回、各1週間) 研究授業の実施 (年3回) 授業評価の検討と実施 (年2回)
- 校内研修の充実 (新転任者研 年10回、グループ研修 年9回、講演会・研修会 年5回)
- 全校読書週間の実施 (年2回) と「図書だより」の発行 (年3回)

### (2) 生きる力を育むキャリア教育の充実

- 進路ガイドを作成・更新し、進路・キャリア教育に関する情報を共有
- 関係事業所訪問・実習による職員及び生徒の研修と連携を強化
- 理療科国家試験対策として、補習授業の充実
- 多様な進路希望を視野に入れた進路先訪問、職場開拓、就労移行支援、現場実習

### (3) 人権尊重と協力しあう仲間づくり

- 「人権感覚チェック」(生徒・教職員 6月・11月)、授業強化月間(年2回)、人権・同和教育通信「つなぐ」の発行(年2回)
- 理解啓発活動の推進 進路・人権講演会(教員・保護者対象)(12月)

### (4) 安心・安全な学校づくり

- 「防災訓練」(6月・9月・11月)、備蓄品確認、火災報知器・ナースコール対応訓練(4月)、警察と連携した防犯訓練(2月)
- 災害伝言ダイヤル体験、保護者との協力による防災リュックの準備(小中学部全員、高等部希望者)
- 寄宿舎における避難訓練の実施(毎月1回)、校内安全点検簿による危険箇所等の確認(毎月1回)

### (5) 視覚障害教育支援センターの充実と地域社会貢献

- 乳幼児から小・中・高・成人の教育相談、就学前定期的相談(のびのび・eye教室 年5回)・学習支援、かがわロービジョン研修会(年3回)、連携訪問・巡回相談 [教育相談等の回数 1月末現在 のべ137件(乳幼児47、小・中・高87、成人3)]
- 近隣小・高等学校との理解啓発学習(3校)、高校人権・同和教育活動等への協力(1校1回)
- 関係機関への「六つ星」(年2回 学校、各自治体、企業、眼科医、県警等計146の機関)「eyeメール」(年1回 各自治体、眼科医、学校等約300の機関)等の情報誌発行による本校の教育活動の紹介や啓発活動、点字ブロック啓発キャンペーン(3月)等による積極的な広報活動の実施

## 3 今後の課題

- ・ 幼児児童生徒数の確保による学校の活性化、盲教育の必要性やあはきの魅力発信等の広報の充実
- ・ 多様な障害に対応する授業力の向上と早期からの個に応じた進路指導の充実
- ・ 県内小・中・高校等に対する教育相談・指導支援機能の充実と働き方改革の両立

## 4 令和3年度 香川県立盲学校グランドデザイン

各学部、校務分掌部等の自己評価、学校評価アンケート結果及び学校評議員会の指導助言等を受けて、令和3年度の学校グランドデザインを以下のように考えている。



## 香川県立盲学校グランドデザイン 2021

### ◆ 学校運営方針

- 視覚に障害のある幼児児童生徒の自立と社会参加に向け、障害の状態や発達段階を十分に把握して、幼児児童生徒一人一人の可能性を信じて、一人一人を大切にする教育活動を推進します。
- 視覚障害教育の専門性を発揮し、関係機関と連携協力しながら、県内の視覚障害のある幼児児童生徒の教育に責任を持つ気概で地域支援に取り組みます。

### ◆ めざす学校の姿（将来ビジョン）

- 自分の願いがかなう学校
- 安全・安心で人権意識の高い学校
- 保護者・地域から信頼される学校
- 生き抜く力を育てる学校
- 視覚障害教育の専門性の高い学校

### ◆ 本校の特色

- 個に応じた丁寧な指導
- 早期からの教育支援（幼稚部の設置）
- ICT 機器を使った教育の充実
- 重複障害のある子どもの進路指導
- 「\*あはき師」をめざすカリキュラム
- 視覚障害教育支援センターによる地域支援の充実（幼児から成人まで）
- 寄宿舎教育の充実

\* あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師の頭文字をとって「あはき師」と略称する。

### ◆ めざす幼児児童生徒の姿

#### 校訓『報恩 自立自営 反省』

- 自然や人にお返しのできる人
- 自然や社会の一員としての役割を果たす人

### 授業力の向上と専門性の向上

- 視覚障害教育及び多様な障害に応じた指導内容の充実と授業力向上に努めます。
- 校内の研修・研究体制を充実させ、教職員が切磋琢磨して専門性の向上を図ります。

### 安全・安心 美しい学校づくり

- 自ら命を守る力を育てるために、防災や健康管理、交通安全教育等に取り組みます。
- 学校内外の安全・安心、美化・衛生管理に関して教職員全員で取り組みます。

### 生きる力を育むキャリア教育の充実

- 進路の実現に向けて、望ましい生活習慣の形成や基礎学力の向上に取り組みます。
- 関係機関と連携し情報収集に努め、個に応じた多様な進路実現に応えます。

### 願いがかなう学校

重点目標

# 香盲

重点目標

### 人権尊重と協力しあう仲間づくり

- 人権尊重の態度や思いやりの心、規範意識を育む指導を継続します。
- 教職員は思いやりのある言動を心がけ、協力しあえる人間関係づくりに留意します。

### 『見えにくさと学びの相談センター』の充実と地域貢献

- 本県の視覚障害教育のセンター的役割を果たすため、教育相談・指導支援の充実を図ります。
- 視覚障害に関する理解啓発活動を積極的に行い、共生社会の実現に貢献します。

### 外部への情報発信の充実

- ホームページの充実や学校公開、外部向け研修会等により社会への積極的PRに取り組みます。
- 「あはき」の魅力を広く発信し、関係機関とも連携しながらそれを必要とする人に届けるよう努力します。

誠実で信頼される教師集団

資料1 保護者アンケート

令和2年度 学校評価アンケート【保護者評価】集計結果

A: そう思う(よくできている)      B: ほぼそう思う(だいたいできている)  
 C: あまり思わない(改善・工夫が必要)      D: 思わない(ほとんどできていない)

	評価項目	A	B	C	D
1	教職員は、教育目標や指導計画等を分かりやすく知らせ、お子様の学習成果を、正しく評価していますか。	79%	21%	0%	0%
2	教職員は、お子様の実態や個々の目標、課題に応じて、指導方法や教材教具を工夫した学習指導をしていますか。	79%	21%	0%	0%
3	教職員は、お子様の将来の生活を見通した進路指導を行ったり、適切な進路情報を提供したりしていますか。	57%	43%	0%	0%
4	教職員は、お子様の人権に配慮した姿勢で対応していますか。	71%	21%	7%	0%
5	教職員は、思いやりの心や規範意識を育てる指導を十分に行っていますか。	71%	29%	0%	0%
6	火災、地震等に対する防災教育や防災対策が、十分に行われていると思いますか。	57%	36%	7%	0%
7	教職員は、お子様の感染症予防を含む健康や安全、衛生に配慮して、学習環境や生活環境の整備等に適切に対応していますか。	64%	36%	0%	0%
8	教職員は、お子様の視覚障害による情報獲得の困難さを軽減するための環境整備や指導方法の工夫をしていますか。	64%	29%	7%	0%

資料2 生徒アンケート

令和2年度 学校評価アンケート【生徒評価】集計結果

A: そう思う(よくできている)      B: ほぼそう思う(だいたいできている)  
 C: あまり思わない(改善・工夫が必要)      D: 思わない(ほとんどできていない)

	評価項目	A	B	C	D
1	教職員は、教育目標や指導計画等を分かりやすく知らせ、みなさんの学習成果を、正しく評価していますか。	67%	33%	0%	0%
2	教職員は、みなさん一人一人の目標や課題に応じて、分かりやすい学習指導をしていますか。	83%	17%	0%	0%
3	教職員は、みなさんの適性や希望に応じた進路指導を行ったり、進路情報を提供したりしていますか。	83%	17%	0%	0%
4	教職員は、みなさんの人権に配慮した姿勢で対応していますか。	83%	17%	0%	0%
5	教職員は、思いやりの心や規範意識を育てる指導を十分に行っていますか。	67%	33%	0%	0%
6	教職員は、みなさんに、火事、地震等に対する防災教育を行ったり、防災対策に関する十分な情報を提供したりしていますか。	83%	17%	0%	0%
7	教職員は、みなさんの感染症予防を含む健康や安全、衛生に配慮して、学習環境や生活環境の整備等に適切に対応していますか。	83%	17%	0%	0%
8	教職員は、みなさんの視覚障害による情報獲得の困難さを軽減するための環境整備や指導方法の工夫をしていますか。	100%	0%	0%	0%

## 資料3 教職員自己評価

## 令和2年度 学校評価アンケート【教職員自己評価】集計結果

A: そう思う(よくできている)      B: ほぼそう思う(だいたいできている)  
 C: あまりそう思わない(改善・工夫が必要)      D: 思わない(ほとんどできていない)

	評価項目	A	B	C	D
1	教育目標や指導計画等を保護者や生徒に分かりやすく知らせ、幼児児童生徒の学習成果を正しく評価していますか。	17%	76%	7%	0%
2	幼児児童生徒及び保護者と教職員の実態や個々の課題に応じて、指導方法や教材教具を工夫した学習指導をしていますか。	22%	74%	4%	0%
3	キャリア教育についての理解を深め、将来の生活を見通して進路指導を行ったり、進路情報を提供したりすることができましたか。	11%	80%	4%	4%
4	幼児児童生徒の人権を尊重した姿勢で対応していますか。	63%	37%	0%	0%
5	幼児児童生徒の思いやりの心や規範意識を育てる指導を十分に行ったと思いますか。	28%	70%	2%	0%
6	火事、地震等に対する防災教育を行ったり、防災対策に関する情報を提供したりして、防災を意識した指導を行っていますか。	17%	67%	11%	4%
7	幼児児童生徒の感染症予防を含む健康や安全、衛生に配慮して、清掃活動や教室環境の整備に積極的に取り組みましたか。	52%	46%	2%	0%
8	火災、地震等緊急事態が発生した時の自分の役割、行動の仕方を十分に理解していますか。	26%	70%	4%	0%
9	視覚障害による情報獲得の困難さを軽減するために環境整備や指導方法の工夫に努めていますか。	33%	67%	0%	0%
10	視覚障害教育の専門性を高めながら、視覚障害教育支援センターの一員として、自分の役割を果たしていますか。	13%	70%	17%	0%

## 令和2年度 学校評価アンケート【教職員分掌等評価】集計結果

A: そう思う(よくできている)      B: ほぼそう思う(だいたいできている)  
 C: あまり思わない(改善・工夫が必要)      D: 思わない(ほとんどできていない)

	評価項目	A	B	C	D
教務	諸表簿作成・管理において、担当の係からの説明等が適切で、事務処理が効率よく行えましたか。	60%	40%	0%	0%
教育研究	公開授業週間及び授業研究会、授業アンケートは、自己の授業の課題に気づき改善に取り組んだり、後進の指導に役立てたりするきっかけとなりましたか。	49%	44%	7%	0%
教育研究	「図書だより」発行や全校読書週間は、幼児児童生徒の読書活動に役立ちましたか。	29%	60%	11%	0%
進路	「進路ガイド」、進路指導通信、研修、卒業生進路状況等は、進路についての状況把握や指導に役立っていますか。	40%	56%	4%	0%
人権・同和教育	授業強化月間、現地研修会、人権講演会、通信「つなぐ」発行などの取り組みは、人権・同和教育への理解を深める機会となりましたか。	56%	44%	0%	0%
生徒指導	児童生徒の交通安全への意識を高めることができ、児童生徒が安全に登校できているよう、登校指導などを計画・実施できていますか。	53%	47%	0%	0%
生徒指導	児童生徒が児童生徒心得を守って学校生活を送れるよう指導するうえで中心的役割を果たしていますか。	40%	58%	2%	0%
環境保健	防災訓練(避難経路の確認や災害時伝言ダイヤル利用体験、ナースコールの使用確認等を含む)や防災学習の計画及び実施(回数・内容)は適切に行われましたか。	64%	36%	0%	0%
環境保健	放課後の清掃時間や昼休みの時間などを利用して、担当区域の美化に努められるよう計画や周知ができていますか。	48%	46%	7%	0%

情報教育	情報教育部は情報機器のトラブルや相談に適切に対応できていましたか。	49%	49%	2%	0%
情報教育	ホームページにより、学校・学部での活動の様子が分かりやすく紹介されていますか。	62%	38%	0%	0%
支援教育	「個別の教育支援計画」は、適切に作成、運用されていますか。	36%	62%	2%	0%
支援教育	スクールカウンセラーによる教育相談やケース会、研修会等を幼児児童生徒の効果的な支援につなぐことができますか。	54%	43%	0%	2%
総務	PTAだより等を通して、保護者の活動を知ることができましたか。	40%	60%	0%	0%
総務	職員の日々の駐車や行事の際の駐車はスムーズに行えましたか。	64%	36%	0%	0%
寮務	寄宿舍では、個々のニーズや実態に応じた生活支援を行っていますか。	51%	47%	2%	0%

